

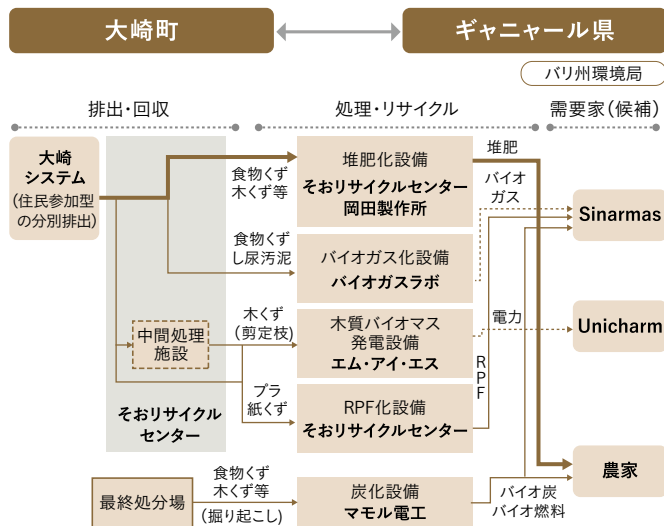
24 大崎町—インドネシア共和国 バリ州ギャニャール県

提案者：(有) そおりサイクルセンター

インドネシア国バリ州ギャニャール県における 大崎システムによる脱炭素・循環型社会形成推進事業

大崎町では、ごみのリサイクル促進によって焼却炉を使わない資源循環型の廃棄物処理システムの構築に取り組んできました。そのリサイクル率は80%を上回り、さらに最近では、「ゼロカーボン推進宣言」の実現を目指し、従来の有機性廃棄物の資源化に加え、木質バイオマス発電やバイオガス化、RPF（固形燃料）化などの新たな取り組みを検討しています。

この事業では、大崎町が培った「大崎システム」をインドネシア・バリ州ギャニャール県へ展開し、ギャニャール県でのごみ処理の高度化と温室効果ガスの排出削減を目指しています。具体的には、有機性廃棄物、非有機性廃棄物、し尿汚泥の利用可能性を調査し、それらを活用した資源循環事業の実現に向けた検討を行っています。



その他の日本国内連携先：全国環境整備事業協同組合連合会・国立環境研究所・三菱UFJリサーチ&コンサルティング